

団体・組織の概要

※太枠内、必須事項。その他は、該当する項目を記載してください。

団体/会社名	江東エコリーダーの会		
代表者	中瀬勝義	担当者	中瀬勝義
所在地	〒135-0013 東京都江東区潮見 1-29-7 TEL: 03-3644-7130 FAX: 03-3644-7135 E-mail: mail@koto.eco.to		
設立の経緯 ／沿革	江東区の環境に対する先進的な構想による「江東区エコリーダー養成講座」の修了生が5年間で120名を超え、OB会を基に、クリーンエネルギーの会、江東自転車エコライフの会、ミミズの会等が誕生し、活動してきた。 平成19年に江東区環境学習情報館「えこっくる江東」が創立されたことから、従来から続けていたOB会を改組して、半年間の準備期間を経て立上げた。		
団体の目的 ／事業概要	- 江東区の環境問題の解決に貢献する。 - エコリーダーの活動を支援する。 - エコリーダーの活動等「環境」情報を発信する。 - 会員の交流と親睦をはかる。 - 定例会・会員打ち合わせ - 講座・講習会・イベント - えこっくる江東等の環境学習の支援 (江東区環境学習情報館エコサポーター)		
活動・事業実績 (企業の場合は 環境に関する 実績を記入)	- 江東区環境学習情報館「えこっくる江東」エコサポーターとして、館内外展示に関してインタープリターを担当している。 - 江東区エコリーダー養成講座の企画立案実施に中心的に参画活動している。江東区環境対策課等から高い評価を頂いている。 - えこっくる江東・環境フェアへの参加 - えこっくる江東・みどりのカーテン設置・管理 平成19,20年度の江東区「緑のカーテンコンテスト」の支援活動を受託。 - ベランダ・屋上菜園エコライフ活動 - 水辺のアメニティーマップ作成・・・江東区からマップ作りを受託。 - 隅田川クリーンアップ作戦参加 - 小名木川クリーンアップ準備ツアー実施 - 江東区民祭り参加（環境問題の啓蒙） - エコキッズ環境学習プログラム作成支援 - 若洲橋周辺清掃に参加 - 江東エコリーダーの会通信「K E L」発行		
ホームページ			
設立年月	2007年3月	*認証年月日（法人団体のみ） 年 月 日	
資本金/基本財産 (企業・財団)	円	活動事業費/ 売上高 (H17)	円
組 織	スタッフ／職員数 名 (内 専従 名) 個人会員 70名 法人会員 名 その他会員（賛助会員等） 名		

政策のテーマ

ベランダ・屋上菜園エコライフ

■政策の分野

- ・ 地球温暖化の防止
- ・ 循環型社会の構築

■政策の手段

- ・ ベランダ・屋上菜園エコライフ
- ・ みどりのカーテン
- ・ 生ごみ減量化

団体名： 江東エコリーダーの会

担当者名：中瀬勝義

■キーワード	ヒートアイランド対策	生ごみ減量化	身近な緑化	生物多様性	環境配慮型まちづくり
--------	------------	--------	-------	-------	------------

① 政策の目的

人類にとって危急の課題である地球温暖化の進行を止め、また都市環境を改善するためには、地域の緑化を推進することが有効であるが、江東区をはじめとする都市部はマンションブームが続き、ますます緑が減少しかねない厳しい状況にある。

そこで、広大に広がるマンションの屋上やベランダを活用し、マンション住民の方々にプランター菜園づくりを広げ、地球温暖化対策に有効な緑の増加に貢献するとともに、屋上での人々の交流を生み、潤いある・安全安心なマンション生活に資することを目的とする。

② 背景および現状の問題点

市民の豊かで便利な生活がもたらした地球温暖化現象は、インドや中国等の大人口国や南米を含む世界各国が工業化し、自動車活用社会を進展させる中で、ますます厳しい状況を迎えている。

一方、都市部のマンション建設が進み、緑被率が低下し、生物多様性が失われ、都市部の生活者の癒し・憩いの空間やアメニティーが損なわれている。

多くのマンションにおいては安全のために屋上に出ることを規制しているケースが多く、屋上菜園エコライフ促進への障害となっている。江東区で行った事例調査によると町内におけるマンションの屋上面積は20%にも達しており、その1/3でも緑化・菜園に出来ると緑被率は現行の5倍前後と大幅にアップすることが可能である。

また、自宅から出る生ごみを可能な限り処理し、土や肥料に転じて、活用すれば、生ごみ削減に貢献することが可能となる。

さらに、マンション内での隣人関係が希薄になっていることは、防災上の安全安心まちづくりからは大変危険な憂慮すべきことである。マンション内の住民が毎日屋上に出て、自分の菜園プランターの水遣りなどの管理をしに行く度に、マンション内の人々とのつながりが生まれ育てることが出来、監視カメラ以上の防犯システムが生まれ、安全安心マンションづくりにはこの上ないことである。

さらに歩くことが少なくなり、健康に問題のある方も多いことから、特に高齢者には階段などを歩く機会が増え、健康管理上も大変有効である。

③ 政策の概要

- 屋上利用の啓蒙と支援制度策定（出れない屋上から 出られる屋上に！）
- プランターによる屋上菜園の推進と栽培指導支援員制度の創設
- マンションでの生ごみ処理の推進と生ごみ処理機の導入補助制度
- 安全安心な野菜作りの奨励と栽培指導支援員制度の創設
- 雨水利用の奨励と補助制度
- CO2 換算・温暖化効果の算定を行い、評価する。

④ 政策の実施方法と全体の仕組み（必要に応じてフローチャートを用いてください）

- 屋上緑化の啓蒙活動を環境省と自治体が連携して実施、または支援する。
- 環境省及び自治体によるマンションの屋上有効利用活動の支援・指導
- 生ごみ処理機の推奨と購入補助制度の拡充
- ベランダ・屋上菜園エコライフの奨励と啓蒙活動支援
- ベランダ・屋上菜園報奨制度の創設

⑤ 政策の実施主体（提携・協力主体があればお書きください）

- 環境省・地方自治体
- 企業
- 市民団体
- 市民個人

⑥ 政策の実施により期待される効果（具体的にお書きください）

- 地域の緑被率増加による地球温暖化防止効果
- 地域緑被率の向上・現状の5倍前後の拡大・増加になる。
- 家庭から出る生ごみの減量化
- 自治体のごみ処理費用の削減および搬送自動車の削減による大気汚染削減効果
- 生物多様性への貢献
- 緑による癒し効果・アメニティー効果
- 循環型社会づくりへの啓蒙効果
- 安全安心な野菜づくりによる食糧自給率の向上と自給満足
- マンション屋上等における人々の交流促進による安全安心まちづくりへの貢献
（監視カメラによる防災システムから人々の連携による安全安心なまちづくり！）

⑦ その他・特記事項

- 地方自治体のゴミ処理財政削減に対する貢献
- マンション住民の健康向上策にもなる。